

令和 3 年 3 月 5 日
 千葉県県土整備部都市整備局建築指導課
 電話 0 4 3 (2 2 3) 3 0 6 1

千葉県内における令和 2 年の建築着工状況について

千葉県における令和 2 年 1 月～令和 2 年 1 2 月分の建築着工状況がまとまりました。これは、国土交通省が行っている建築着工統計調査^{*1}の千葉県分を取りまとめたものです。

新設住宅^{*2}の「着工戸数」は 43,070 戸で、前年より 6.3% 減少しました。これは、「分譲住宅」のうち「一戸建等住宅」が前年より減少したことが影響しています。

建築物^{*3}の「着工床面積」は 6,182 千㎡で、前年より 6.1% 減少しました。

*1 建築着工統計調査：建築物の着工動態を明らかにし、建築及び住宅に関する基礎資料を得ることを目的とし、国が行っている調査

*2 新設住宅：新築、増築や改築によって住宅の戸が新たに造られるもの

*3 建築物：全ての建築物（住宅、産業専用の建築物（事務所、店舗、工場、倉庫など））

1 新設住宅の着工戸数

(1) 着工状況

- ・新設住宅の着工戸数は、43,070 戸で、前年に比べ 2,876 戸の減
(▲6.3%)
- ・新設住宅の床面積の合計は、3,521 千㎡で、前年に比べ 333 千㎡の減
(▲8.6%)
- ・一戸当たりの床面積は、81.8 ㎡で、前年に比べ 2.1 ㎡の減
(▲2.5%)

年別 \ 区分	新設住宅の 着工戸数 戸	新設住宅の 床面積の合計 千㎡	一戸当たりの 床面積 ㎡
令和 2 年 ①	43,070	3,521	81.8
令和 元年 ②	45,946	3,854	83.9
比 較 ③=①-②	▲2,876	▲333	▲2.1
増 減 率 ④=③/②	▲6.3%	▲8.6%	▲2.5%

(資料 1 参照)

(2) 利用関係別戸数

- ・持家は、12,242戸で、前年に比べ403戸の減
*1 (▲3.2%)
- ・貸家は、15,351戸で、前年に比べ271戸の減
*2 (▲1.7%)
- ・分譲住宅は、15,104戸で、前年に比べ2,241戸の減
*3 (▲12.9%)
- ・給与住宅は、373戸で、前年に比べ39戸の増
*4 (11.7%)

区分 年別	持家 戸	貸家 戸	分譲住宅 戸	給与住宅 戸	新設計 戸
令和2年 ①	12,242	15,351	15,104	373	43,070
令和元年 ②	12,645	15,622	17,345	334	45,946
比較 ③=①-②	▲403	▲271	▲2,241	39	▲2,876
増減率 ④=③/②	▲3.2%	▲1.7%	▲12.9%	11.7%	▲6.3%

*1 持家：建築主が自分で居住する目的で建築するもの

(資料2参照)

*2 貸家：建築主が賃貸する目的で建築するもの

*3 分譲住宅：建て売り又は分譲の目的で建築するもの

*4 給与住宅：会社、官公署、学校等が社員、職員、教員等を居住させる目的で建築するもの

(3) 分譲住宅戸数の内訳

- ・一戸建等住宅は、9,692戸で、前年に比べ2,393戸の減
*1 (▲19.8%)
- ・共同住宅は、5,412戸で、前年に比べ152戸の増
*2 (2.9%)

区分 年別	一戸建等住宅 戸	共同住宅 戸	分譲住宅計 戸
令和2年 ①	9,692	5,412	15,104
令和元年 ②	12,085	5,260	17,345
比較 ③=①-②	▲2,393	152	▲2,241
増減率 ④=③/②	▲19.8%	2.9%	▲12.9%

*1 一戸建等住宅：一戸建住宅、長屋建住宅

(資料2参照)

*2 共同住宅：一つの建築物（一棟）内に二戸以上の住宅があって、
広間、廊下若しくは階段等の全部又は一部を共有するもの

(4) 資金別戸数

- ・民間資金は、38,058戸で、前年に比べ1,688戸の減
*1 (▲4.2%)
- ・公的資金は、5,012戸で、前年に比べ1,188戸の減
*2 (▲19.2%)

年別 \ 区分	民間資金 戸	公的資金 戸	新設計 戸
令和2年 ①	38,058	5,012	43,070
令和元年 ②	39,746	6,200	45,946
比較 ③=①-②	▲1,688	▲1,188	▲2,876
増減率 ④=③/②	▲4.2%	▲19.2%	▲6.3%

*1 民間資金：民間資金のみで建てる住宅

*2 公的資金：公営住宅及び住宅金融支援機構、都市再生機構その他の資金で建てる住宅（民間資金と公的資金の併用は、公的資金を含む）

(資料2参照)

(5) 構造別戸数

- ・木造は、26,094戸で、前年に比べ3,298戸の減
*1 (▲11.2%)
- ・非木造は、16,976戸で、前年に比べ442戸の増
*2 (2.5%)

年別 \ 区分	木造 戸	非木造 戸	新設計 戸
令和2年 ①	26,094	16,976	43,070
令和元年 ②	29,392	16,554	45,946
比較 ③=①-②	▲3,298	442	▲2,876
増減率 ④=③/②	▲11.2%	2.5%	▲6.3%

*1 木造：主要構造部が木造のもの

*2 非木造：主要構造部が木造以外（鉄骨造・鉄筋コンクリート造等）のもの

(主要構造部：建築基準法第2条第5号による。壁、柱、床、はり、屋根又は階段をいい、構造上重要でない部分を除く)

(資料2参照)

(6) 市町村別戸数

- 市町村別の着工戸数は、千葉市が7,788戸で最も多く、以下、市川市、船橋市、柏市、松戸市、市原市、流山市となっています。

順位	令和2年			順位	令和元年	
	区 域	着工戸数 (戸)	前年比 (%)		区 域	着工戸数 (戸)
	千葉県	43,070	▲6.3		千葉県	45,946
1	千葉市	7,788	6.7	1	千葉市	7,302
2	市川市	4,659	14.3	2	船橋市	5,395
3	船橋市	4,488	▲16.8	3	市川市	4,077
4	柏市	3,726	▲7.3	4	柏市	4,019
5	松戸市	3,044	0.1	5	流山市	3,131
6	市原市	2,023	26.7	6	松戸市	3,042
7	流山市	1,806	▲42.3	7	浦安市	1,766

(資料3参照)

(7) 都道府県別戸数

- 全国の新設住宅の着工戸数は、約81万5千戸で、前年に比べ約9万戸の減(▲9.9%)
- 都道府県別の着工戸数は、東京都が約13万2千戸で最も多く、以下、大阪府、神奈川県、愛知県、埼玉県に続き、千葉県は約4万3千戸(全国6位)となっています。

2 建築物の着工床面積

(1) 着工状況

- ・着工床面積は、6,182千㎡で、前年に比べ403千㎡の減
(▲6.1%)
- ・工事費予定額は、約1兆2,575億円で、前年に比べ約1,007億円の減
(▲7.4%)
- ・工事費予定額の1㎡当たりの単価は、約20万3千円で、前年に比べ約3千円の減
(▲1.4%)

年別 \ 区分	着工床面積 千㎡	工事費予定額 百万円	1㎡当たりの単価 円
令和2年 ①	6,182	1,257,512	203,415
令和元年 ②	6,585	1,358,245	206,263
比較 ③=①-②	▲403	▲100,733	▲2,848
増減率 ④=③/②	▲6.1%	▲7.4%	▲1.4%

(資料1参照)

(2) 都道府県別着工床面積

- ・全国の建築物の着工床面積は、113,744千㎡で、前年に比べ13,811千㎡の減
(▲10.8%)
- ・都道府県別の着工床面積は、東京都が12,047千㎡で最も多く、以下、大阪府、愛知県、神奈川県、埼玉県に続き、千葉県は6,182千㎡(全国6位)となっています。